

# 『二わの ことり』

主題名：ともだちの ために  
 内容項目：B 友情、信頼

教科書 p.50 ~ 53

学習活動、主な発問、予想される児童の反応例	指導上の留意点、ICT機能の活用例
<p>仲よしの友達について紹介し合い、仲よしの意味について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○仲よしの友達はいますか。</li> <li>・いるよ。だってその子とよく遊ぶからね。</li> <li>・いつも一緒にドッジボールするから仲よしだよ。</li> <li>・よくお話しする人が仲よしだよ。</li> </ul> <p>○よく遊ぶとかよくお話しすることが、仲よくするということなのですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仲よくするってどういうことかわからなくなってきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*それぞれの「仲よし」を共有し、捉え方の違いに気づかせることで、テーマにスムーズにつながる。</li> <li>*児童の反応が出そろったところで、学習テーマとして、「なかよくするって どう すること？」という文言を提示する。</li> </ul>
<p>教材を読んで、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○みそさざいは何を迷っているのでしょうか。</li> <li>・うぐいすの家に行くか、やまがらの家に行くか。</li> <li>・うぐいすの家に行っちゃおうか。</li> <li>・やまがらがかわいそう。</li> </ul> <p>○みそさざいは、うぐいすとどれくらい仲よしなのでしょう。また、みそさざいは、やまがらとどれくらい仲よしなのでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・うぐいすと仲よしだよ。</li> <li>・だけど、やまがらのほうがもっと仲よしだと思うよ。</li> </ul> <p>○なのになぜ、みそさざいはうぐいすの家に行ってしまったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなについて行っちゃった。</li> <li>・自分も行っちゃおうと思う。</li> <li>○やまがらの家には行きにくいね。</li> <li>・でも、行ったよ。</li> </ul> <p>役割演技を行い、みそさざいが来たときのやまがらの気持ちやみそさざいの思いについて話し合う。</p> <p>◎みそさざいは、なぜ、やまがらの家に行けたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やまがらのことが気になったから。</li> <li>・喜んでくれると思ったから。</li> </ul> <p>○やまがらになって考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・やっぱり、うれしかったと思う。</li> <li>・だから泣いているんだよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*黒板を使ってあらすじを捉え、みそさざいと うぐいす、みそさざいとやまがらの関係や気持ちを比較して捉えられるようにする。</li> <li>* <b>ICT活用</b> ①<b>心情メーター</b>：各自の端末へ心情メーターを送り、みそさざいと うぐいす、みそさざいとやまがらの仲よし度を表す。そうすることで、うぐいすへとやまがらへのみそさざいの思いの違いに気づきやすくなる。 ※目安：操作 2分</li> <li>* <b>ICT活用</b> ②<b>画面一覧機能</b>：画面一覧機能で全員の考えを共有する。そうすることで、やまがらへのみそさざいの思いを視覚的に捉えやすくする。 ※目安：閲覧 2分</li> <li>*役割演技を行い、みそさざいが来たときのやまがらの気持ちや、みそさざいの気持ちを考えやすくする。</li> </ul>
<p>本時の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○仲よくするとはどうすることなのでしょう。</li> <li>・相手のことを思って、行動することだと思う。</li> <li>・相手のことをよく考えるだけでも、仲よくするってことじゃないかな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>*自分なりに納得した考えやこれからの生活で大切にしたいことを整理するために、本時のテーマに立ち返り、学習を振り返る。</li> </ul>

## ICT機能の活用

### ①心情メーター

「なぜ、みそさざいはうぐいすの家に行ってしまったのでしょうか。」という問いの前に、みそさざいと うぐいすの関係と、みそさざいとやまがらの関係を心情メーターを使って考えさせるとよい。

まずはおのおのの児童が個人作業を行い、自分の捉えを表出する。直感的に捉えている登場人物の関係を「仲よし度」とし、仲よしな気持ちをピンク色の多さと捉えて表すことで視覚的にわかりやすくする。

### ②画面一覧機能

画面一覧機能を使い、全体でみそさざいと うぐいす、みそさざいとやまがらの仲よし度を共有することで、やまがらを思う気持ちがより強いことを捉えやすくする。そうすることで、やまがらを思う気持ちが強いにもかかわらず、まずはうぐいすの家に行くみそさざいの矛盾した行動に気づきやすくなる。この矛盾した行動の理由を考えることで、仲よくすることの意味について理解を深めることができる。



上図は熊本市教育センター「心の数直線」を使用。[http://www.kumamoto-kmm.ed.jp/kyouzai/web/Heart-meter3/]

二わの ことり

なかよくするって どう すること？

きて よかった。  
よろこんで くれて うれしい。

## 児童の学習状況(活動)の評価

〔評価の視点〕

- ①友達と対話する中で自分なりの考えをもち、友達を思いやることの大切さについて、多面的・多角的に考えることができていないか。〔授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述〕
- ②自分の興味を優先したり、周りの人に流されて行動したりすると友達を大切にできないことがあるということに気づき、友達を思いやって行動することの大切さについて、自分との関わりで考えることができていないか。〔授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述〕